

【きょうのめあて】「ねこと ねっこ」を ただしく よもう。

こくご

5がつ19にち (かようび)

きょうかしよ
46ページ~47ページ

めあてについて

今日は、「ねこと ねっこ」の学習を行います。

「ねこが いっぴき、はらっぱ はしる。

ねっこ とびこえ、ばったと かけっこ」

という文章をはっきり、明るい声で読めることが目標です。

学習の進め方は、前回の「かきと かぎ」と同様です。

よろしくお願いします。

活動①

●きょうかしよ 46ページを ひらけましょう。

「ねこと ねっこ」の がくしゅうを します。

ゆっくりで いいので、 よんでみましょう。

3かい よみましょう。

(「読む姿勢」をして読みます。



一人で難しそうであれば、一緒に読むか、交代で読むようにしてあげてください。

☆ポイント☆

「ねこが いっぴき、はらっぱ はしる。

ねっこ とびこえ、ばったと かけっこ。

上のように、促音(小さい「っ」)を正しく読んでいるか見てあげてください。

活動②

●47ページを ひらけましょう。

ひとつずつ よんでみましょう。

(手順)

①「ねこ」と「ねっこ」では、どこがちがうかお子さんに聞く。

(反応例:「ね」と「こ」の間に小さい「っ」がついている。)

②「ねこ」って何のこと?と聞く。

(反応例:「動物のこと」「ミャーと鳴いて、すばしっこい」など。

③「ねっこ」って何のこと?と聞く。

(反応例:「木のねもと」「木の下のほうのことで、土の中にある」など。

④「ねこ」「ねっこ」と3回声に出して読ませる。

	⑤ ①～④のことを、「きつね」「きって」「はらっぱ」「いっぴき」「てっぺん」「しっぽ」でも同様に行う。
	☆ポイント☆ 「ねこ」と「ねっこ」の違いに気づき、 小さい「っ」がつくと、つまった音になり、正しく読むことができるです。
活動③	*活動③では、できたらで構いません。できそうであれば、挑戦してみてください。 ちいさい「っ」をつかう ことばを みつけて、じゅうちょうに かいてみよう。 (手順) ① じゅうちょう（連絡ぶくろに入っています）を用意する。 ② 促音（小さい「っ」がつく）には、どんな言葉があるか、お子さんにたずねる。 (例:「いっぱい」「らっぱ」「すっぱい」など。) ③ 見つけたら、その言葉をじゅうちょうに書く。 *いくつでも構いません。 *言葉は分かるけれども、書けない場合は、 ①おうちの方が書いたものを上からなぞる。②おうちの方が書いたものを見て隣に書く。 などしてあげてください。
活動④	●「ひらがなれんしゅう」ノートの「ら」「ゆ」のページを しよう。 (「えんぴつの持ち方」が正しくできているか見てあげてください。
活動⑤	●「ら」や「ゆ」から はじまる ことばを みつけよう。 (例:「らっぱ」「らいおん」「ゆげ」「ゆかた」など、見つけます。 応用編 「ら」や「ゆ」が真ん中にくることばを探してみてもいいですね。 (例:「あらし」「ブランコ」「まゆげ」「ふゆやすみ」 今日の「こくご」の学習は以上です。ありがとうございました。